

第42回 大阪市路上喫煙対策委員会 会議要旨

1. 日 時 令和4年11月21日（月）10時00分～11時45分

2. 場 所 環境局第1・2会議室

3. 出席者

(委 員)

青木委員長、近藤委員、佐々木委員、谷内委員、玉川委員

(大阪市)

堀井環境局長、川島事業部長、木村事業部まち美化担当課長

岡村健康局健康推進部受動喫煙防止対策担当課長、片木消防局予防部予防課長、

楠見危機管理室危機管理課長、池松建設局緑化部企画運営担当課長

4. 議 題

- (1) 今後の審議の進め方について
- (2) 効果的な普及啓発方法について
- (3) その他

5. 議事要旨

- ・ 今後の審議の進め方についての説明。
諮問での個別課題の主な論点、審議経過と今後の予定、審議の優先順位の考え方など
- ・ 効果的な普及啓発方法についての説明。
これまでの経過、本市及び他都市の普及啓発活動の取組み、たばこ市民マナー向上エリア制度など
- ・ 喫煙所設置数の考え方について説明。

<主な意見質問等>

- ・ たばこ市民マナー向上エリア制度の活動団体の裾野を広げるためには、地域活動協議会やエリアマネージメント団体など幅広い団体に積極的に働きかけてもらいたい。
- ・ ポイ捨て図鑑は現状の可視化もでき、参加型の取組として良いと思うので、社会的課題に対して提案も募るような取組も検討してほしい。
- ・ 動画の視聴数が伸び悩んでいるので、若年層が興味を持って投稿できる仕組みづくり等も検討してほしい。
- ・ 「2025年全面禁煙」など統一したキーワードを設定するなど、ストレートなメッセージを繰り返し伝えるような「すっきりしたデザイン」にしてもらいたい。
- ・ 非喫煙者も含めた周知を考えると、喫煙所整備によるメリット感が伝わるような表現や子どもの段階からの啓発なども検討してほしい。
- ・ 受動喫煙防止の強化のために、たばこ販売店や関係団体へ積極的に働きかけてもらいたい。
- ・ 啓発活動について時系列でのターゲットを設定し、その狙いを整理してもらいたい。